



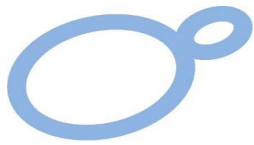
G空間関連 令和5年度政府予算案の概要

【単位:百万円】

金額は関連予算含む。十万円の位(小数点第一位)を四捨五入。
施策単位で額を確認できるものについてのみ集計。

省庁名	令和4年度 当初予算額	令和5年度 政府予算案	主 な 施 策
内閣官房・ 内 閣 府 (警察庁含む)	17,295	17,068	総合防災情報システムの整備と運用、 実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用の推進、 小型衛星コンステレーションの構築加速のための基盤技術の開発 やアンカーテナンシーを通じた利用拡大 ほか
総 務 省	181	102	緊急消防援助隊動態情報システムの運用、 ヘリコプター動態管理システムの整備・運用 ほか
法 務 省	4,965	5,173	筆界特定の推進、登記所備付地図作成作業、 衛星測位を活用したGPS測量推進事業
財 務 省	13	13	国有財産情報公開システムの運用
文部科学省	14,383	16,752	地球観測衛星の継続的開発、利用実証等、 国際的な宇宙開発利用の進展と人材育成のためのプログラム ほか
農林水産省	2,486	2,312	農林水産省地理情報共通管理システムの開発、 森林資源デジタル管理推進対策、 次世代スマート農業技術の開発・改良・実用化 ほか
経済産業省	2,359	2,751	衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援、 産業DXのためのデジタルインフラ整備事業、 衛星通信等の技術を活用した運航管理技術の開発 ほか
国土交通省	23,686	23,690	i-Constructionの推進による3次元データの利活用の促進、 都市空間情報デジタル基盤構築支援事業、 電子国土基本図整備経費、 地籍調査の推進、 海域の地理空間情報の整備・提供 ほか
環 境 省	5,005	5,640	生物多様性情報システム等の整備・活用推進、 再生可能エネルギー情報提供システム「REPOS」、 GOSATシリーズによる地球観測事業等 ほか
防 衛 省	56	656	災害対処等に資する地理空間情報に係るデータの整備、 自衛隊の災害派遣活動における災害用ドローンの活用、 自衛隊による衛星測位の利用 ほか
総 計	70,429	74,157	
対 前 年 度 比		1.05	

(注) 四捨五入の関係で各欄計数の和と総計が一致しないところがある。



G空間関連 令和4年度補正予算の概要

【単位:百万円】

金額は関連予算含む。十万円の位(小数点第一位)を四捨五入。
施策単位で額を確認できるものについてのみ集計。

省庁名	令和4年度 補正予算額	主 な 施 策
内 閣 府 (警察庁含む)	8,636	総合防災情報システムの整備と運用、 準天頂衛星システムの開発加速等、 小型衛星コンステレーションの構築加速のための基盤技術の開発 やアンカーテナンシーを通じた利用拡大 ほか
総 務 省	77	ヘリコプター動態管理システム更改 ほか
文部科学省	3,819	地球観測衛星の継続的開発、利用実証等、 地球環境データ統合・解析プラットフォーム事業
農林水産省	8,085	農林水産省地理情報共通管理システムの開発、 スマート農業技術の開発・実証・実装プロジェクト ほか
国土交通省	21,470	i-Constructionの推進による3次元データの利活用の促進、 都市空間情報デジタル基盤構築調査、 不動産IDの利活用・情報連携促進、 歩行空間における自律移動支援の推進、 地図情報等の整備による被害の低減対策、 無人航空機等を活用したラストワンマイル配送調査・実証事業 ほか
環 境 省	2,101	GOSATシリーズによる地球観測事業等 ほか
総 計	44,188	

(注)四捨五入の関係で各欄計数の和と総計が一致しないところがある。

G空間関連 令和5年度政府予算案及び令和4年度補正予算の概要(主要施策)

地理空間情報活用推進基本計画に基づき、準天頂衛星システムの7機体制の構築に向けた開発・整備、関係府省庁連携による防災体制の拡充・強化など、補正予算と合わせて切れ目なく取組を進め、G空間プロジェクトの効果的推進を図る。令和5年度予算案の総額は74,157百万円(前年予算比1.05倍)、令和4年度補正予算の総額は44,188百万円となっており、概要は以下の通り。

自然災害・環境問題への対応

○統合型G空間防災・減災システムの構築の推進

- ・総合防災情報システムの整備と運用
【内閣府:270百万円の内数、(令和4年度補正)1,949百万円の内数】
- ・実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用の推進
【内閣府:16,747百万円、(令和4年度補正)8,048百万円】
- ・小型衛星コンステレーションの構築加速のための基盤技術の開発やアンカーテナンシーを通じた利用拡大
【内閣府:2,300百万円の内数、(令和4年度補正)10,750百万円の内数】等



総合防災情報システム

○地球観測衛星による気候変動等の地球規模課題解決への貢献

- ・地球観測衛星の開発や運用に関する経費
【文部科学省:10,671百万円、(令和4年度補正)3,610百万円】
- ・温室効果ガス観測技術衛星の開発や運用に関する経費
【環境省:4,593百万円、(令和4年度補正)2,017百万円】



温室効果ガス・水循環観測技術衛星 (GOSAT-GW)

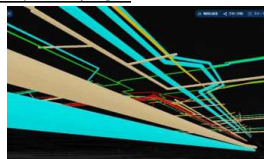
豊かな暮らしの実現

○「空間ID」を含む3次元空間情報基盤の整備

- ・産業DXのためのデジタルインフラ整備事業
【経済産業省:2,400百万円の内数】

○3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化

- プロジェクト「PLATEAU」
・デジタルインフラとしての3D都市モデルの構築・利活用促進
【国土交通省:2,100百万円、(令和4年度補正)1,500百万円】



地下構造物等を活用した3D都市モデルのデータ作成実証、ユースケース開発等



空間ID
プロトタイプ(※)

※この他、関係する次期SIP課題「スマートモビリティプラットフォームの構築」において、地理空間情報の活用等を検討中。【内閣府:55,500百万円の内数】

(※)Maxar[Source: Airbus, USGS, NGA, NASA, CGIAR, NLS, OS, NMA, Geodatastyrelsen, GSA, GSI and the GIS User Community]国土交通省都市局都市政策課

産業・経済の活性化

○スマート農業の加速化などデジタル技術の利活用の推進

- ・スマート農業社会実装加速化
【農林水産省:600百万円、(令和4年度補正)4,400百万円】
- ・農林水産省地理情報共通管理システム(eMAFF地図)の開発
【農林水産省:432百万円、(令和4年度補正)2,414百万円】



ドローン等を用いた
トウモロコシ収量予測システム

○i-Constructionの推進による3次元データの利活用の促進

- ・i-Constructionの推進による3次元データの利活用の促進
【国土交通省:1,668百万円、(令和4年度補正)10,729百万円】

○衛星データ利活用促進事業

- ・衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援
【経済産業省:390百万円】



ICT土工

地理空間情報基盤の継続的な整備・充実等

○高精度測位時代に不可欠な位置情報の共通基盤「国家座標」の推進

- ・電子国土基本図、基盤地図情報、3次元点群データの整備等
【国土交通省:1,622百万円、(令和4年度補正)2,974百万円】
- ・電子基準点の運用による位置情報サービスの発展への貢献等
【国土交通省:896百万円、(令和4年度補正)1,263百万円】



GNSS衛星の位置情報の
安定的な推定・提供

○準天頂衛星システムの開発・整備及び測位能力向上の推進

- ・実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用の推進
【内閣府:16,747百万円、(令和4年度補正)8,048百万円】(再掲)

○地理空間情報活用人材の育成・交流支援

- ・地理空間情報等を活用したビジネスアイデアコンテスト「イチBizアワード」の開催
【内閣官房:21百万円の内数】



準天頂衛星システム7機体制